

第 3 回代表者会議 議事録

2010年2月20日(土)中央公民館

出席(順不動)

豊野、立野、藤塚、粕壁、内牧、幸松、小淵、上沖、八木崎、武里(父母20名)
事務局3名

< 議事 >

1. 代表あいさつ

2. 事務局よりお知らせと報告

1) 「日本の学童保育」見本誌配布について

4月号のみ、新1年生全世帯配布(全クラブへ)する。

情報収集だけでなく、学童保育に関する事や子育て・仕事・家庭に関する事など、役に立つ内容なので、役員の方もぜひ目を通していただきたい。購読してみたい場合は事務局まで。

2) 分割クラブを対象とした説明会について

11月の対市交渉で、「ぜひやって欲しい」との要望があったため、保育課に二度に渡って打診したところ、「説明会は行なわず、保育内容については指導員から説明する」との回答(詳細別紙)。現実には、「とりあえずスタートしてみて、問題があれば考える」というスタンスではないか。

(八木崎)入室決定通知には詳しい説明は無かった。指導員から父母会に多少の説明があった。

(事務)問い合わせ等は「現役父母からお願いします」との記述あり。事務局を窓口とした交渉の仕方に対する保育課からのクレーム。

(立野)過去からの経緯を継承するために、現役父母の代わりに窓口になっているので、その事を会議の席上ではっきりさせるべき。

(八木崎)連絡会の意義を保育課に認めてもらう必要。

(事務)明らかに、窓口を現役父母に限定させたい意向が見えるが・・・。

(粕壁)連絡会代表として、保育課に電話してみます。

(事務)その反応を見て、次のアクションを考える。総会までにははっきりさせたい。

3) おやつ代の集金方法変更に関する件

11月の対市交渉で「来年度(4月)から、おやつ代を引き落としにしたい」との提案があったが、反対意見もあり、未確定要素もあり、「これから詰める」という事になった。しかし、結果的に「一律に1500円の引き落とし」との一方的な通知。

豊野クラブへの説明の際に「他のクラブからは反対は無い」との発言が社協から出た事もあり、本当に反対は無いのか、そもそも父母の意見を聞いたのか? 明らかにするためにアンケートを実施した。

結果は別紙の通り。引き落とし自体については反対は殆んど無し(父母会の集金業務の負担軽減が主な理由)。しかし、金額については若干の反対があり、伝票購入や現金取り扱いの停止については、回答クラブの半数以上の反対があった(コストアップによる量の減少や、自由度がなくなることによる保育への影響などが理由)。社協が父母会の意見を「聞いていない」「聞こうとしていない」事は明らかであり、この結果をまとめ、反対が多いものについては運用方法の再考を求めたい。

- (立野) アンケートの説明資料に、変更によるデメリットしかかかれておらず、メリットに関する記述が無いのは問題。おやつ代管理にかかる指導員の手間を省いて他の保育に費やせることはメリット。立野は全面的に賛成。
- (豊野) 父母会全員一致で反対。「今まで通りできる」と会議で言ったのに、一転方向転換して決定の通知。社協に説明を求めに行ったが、最初は好意的で、「金額の選択もできるように考える」ような事を言っていたのに、1月の父母会での説明の時には話が変わり、「選択はできない」に。
 父母の意見を無視して突然一方的な通知だけで済まそうとする姿勢に不信感を覚える。話がころころ変わるし、詳しい方針も無い。今回はおやつの話だが、今後、同様のケースが増えるのではないかと。
 豊野は現在、「引き落としの用紙を提出しない」事を決定し、今日の会議での意見交換を経て次にどうするかを決めるつもり。
- (事務) 参考として、幸手市の学童の入室説明資料の一部を配布した。指導員が工夫しているいろいろな給食を出している例。学童保育にとって「おやつを工夫して子ども達に楽しみを与える」事は非常に重要な事。おやつ代の手間を省いたから他の保育に良い影響が出るとはとても思えない。
- (内牧) 指導員の意見として、購入するものは実際に手にして購入したいと聞いている。それに、引き落としの手数料は明らかに無駄ではないか。
- (粕壁) クラブ(指導員)によって現状が違う。粕壁は、行事ごとに父母が負担するシステムを作ろうとしている。
- (事務) 父母が買ってきて提供するのは OK。父母会からお金を預かって指導員が購入する事をやめさせるのが今回の変更の主旨。教材費の補助などを行なっているクラブも、同様の問題となる。
- (豊野) 豊野は反対しながら何度も質問や要望をしているので、その分情報も得られた。アンケートのどれかの項目だけでも反対のクラブは、クラブ毎にぜひ社協にアピールして欲しい。「豊野だけが反対している」と思われてしまうと、このまま全て社協の思い通りに変わってしまう。
- (八木崎) 八木崎も要望書を提出した。
- (立野) クラブ間で意識が違う。父母も入れ替わって行くので、その点でも連絡会を使う意義がある。クラブ単位で要望書を出した場合とか、事務局にも知らせて情報を共有するべき。
- (事務) 引き落とし自体をひっくり返す事はできないかも知れないが、運用方法について反対の意見があれば、それを直接訴えて欲しい。
- (粕壁) 何度も電話したが、社協に話が通じない。「わからない、決まっていない」ばかりで交渉にならなかった。具体的な方針が無い。それと、保育課と社協の打合せがあった後に話が変化している。
- (立野) 事務局で情報をまとめた上で、来年度初めに保育課に対して「社協は要求された仕事をしていない」という事を訴えるべき。

3. 来年度の活動について

1) スケジュール

- | | |
|---------|--------------------------------|
| 5月9日(日) | 総会 |
| 代表者会議 | 年3回(1学期に1回) |
| | 1回目: 保育課、社協より方針説明 |
| | 2回目: 情報交換、要望集約 |
| | 3回目: 次年度に向けた計画 |
| 対市交渉 | 10~11月 |
| | 土曜と日曜を半々くらいに。土曜は第1、3と第2、4に分けて。 |

2) 代表・副代表について

武里、豊春（どちらが代表かは 2 クラブで決める）

3) 監査について

前年の代表・副代表クラブにお願いする（本年度は立野&八木崎）

4. その他

1) 学童まつりについて（武里クラブより）

23年度以降の担当クラブが未定・・・牛島、緑、藤塚、備後、内牧、小淵から。

22年度学童まつり・・・10/30（準備）、10/31（当日）

大沼体育館が耐震工事のため使用できない。

ウイングハットを仮予約している。

ウイングハットを借りた場合

使用料が増加するため、参加費100円 300円くらいになりそう。

各クラブで、

・300円かけてでもウイングハットでやるかどうか？

・他に何か良い案は無いか？

意見を出してもらいたい。

ウイングハットで実施するとどうなるかについて、後日説明資料を配布する。

2) 支援を必要とする子どもに関する提案

あるクラブの父母の方から・・・

発達障害の子どもを預けており、いろいろ悩みながらも仕事と子育てを続けている。

指導員や、何人かの父母仲間には打ち明けることができ、支えられている。

他にも、同じような立場の方がいたら、もし交流ができれば・・・。

連絡会のニュースを通じて、クラブを超えて呼びかけ、支援児を持つ父母の交流や、その他の父母も含めて勉強する場を設けるなどの活動ができないかと、提案したい。

説明用の文書を、後日各クラブに配布する。

以上